

### 1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1770200259		
法人名	鹿北福祉会 特別養護老人ホーム		
事業所名	秀楽苑グループホーム		
所在地	石川県七尾市中島町鹿島台は部17-3		
自己評価作成日	平成24年10月1日	評価結果市町村受理日	令和1年12月20日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaigokensaku.jp/">http://www.kaigokensaku.jp/</a>
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	(有)エイワイエイ研究所		
所在地	金沢市桂町口45-1		
訪問調査日	令和元年10月10日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

法人の理念を踏まえた「事業計画」に基づき、利用者の方々が生き活きと毎日が送れるように努めています。利用者との関わる時間を大切に、その中から個々の思いを汲み取りながら生きがいの持てる「暮らし」に繋がっています。常に化する状況に臨機応変な対応が取れるよう、関係機関との連携を密に行っています。家族との関係性に重きを置き、適宜、利用者の状態を報告し家族の思いや要望を確認しながら支援計画に取り入れていく事で利用者の生活の質の向上に繋がっている。また、家族参加の交流会を持つ事で相互に理解が成される関係性の構築に努めている。「食」の楽しみを大切に、「旬」を取り入れた食事の提供、香りや見た目等にも気を配り五感で食事が楽しめるよう配慮している。「食」の希望を聞き、好みの食品提供を行っています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

当事業所では、法人理念のもと、その実現のため、毎年度ごとに事業所独自のスローガンを掲げ、年間を通じてその実践に取り組んでいる。今年度は基本に立ち返り、「優しい言葉遣い・笑顔を絶やさずに！」をスローガンに掲げ、一人ひとりに寄り添う、本人主体の支援の実施、徹底を目指し、継続的な取り組みを行っている。日々の利用者との会話の中で、本人の思いや希望等を引き出し、相手の言葉にしっかりと耳を傾け、本人のできること、プライドが持てること等を取り入れながら、その思いや希望の実現を支援している。また事業所としては、家族との連携にも積極的に取り組んでおり、ホームの運営、活動に関して、日頃から意見交換を重ねながら家族とともに取り組んでいる。一人ひとりの食生活に配慮し、品数や彩りにも配慮された食事を毎食手作りで提供している。そして日頃の運営や様々な活動において、法人全体としての協力体制が確保されている点も強みであり、緊急時や災害時の対応、重度化への対応、地域との交流や行事等様々な場面において十分な連携が図られ、安心につながっている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~59で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印
60	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	67	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)
61	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,42)	68	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
62	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:42)	69	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
63	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:40,41)	70	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)
64	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:53)	71	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
65	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	72	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
66	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)		